

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
相菌 1	270-278	4.3		ed	各項目の文末において、体言止め、連用修飾、文が混在しており、やや読みにくい	<p>体言止めに統一する</p> <p>案1: 「その他のプロジェクトフェーズにおいて」を「その他のプロジェクトフェーズ」に、「セキュリティ管理策が実施されている。」を「セキュリティ管理策の実施」にする。</p> <p>案2: 「セキュリティ管理策が実施されている。」を「セキュリティ管理策の実施において」にする。</p>	<p>1. (案1) 「その他のプロジェクトフェーズにおいて」を「その他のプロジェクトフェーズ」に。(273行目)</p> <p>→対応国際規格どおりのため、そのままお願いします。(—at purchase, implementation, configuration, deployment, testing and other project phases throughout an AI system’s life cycle)</p> <p>2. (案1、案2) 「セキュリティ管理策が実施されている。」を「セキュリティ管理策の実施」「セキュリティ管理策の実施において」に。(276行目)</p> <p>→「セキュリティ管理策が整備されていること」に変更します。(—that appropriate security controls are in place to protect the organization, its stakeholders and its data)</p>

以上

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

\*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
相菌	109-110	3.1		ed	「目標、戦略及び方針は、」 2回出現している	いずれかの「目標、戦略及び方針は、」を削除する	採用。 以下とする。 経営陣から関連する権限を委譲されている場合、目標、戦略及び方針は、マネジメントの役割をもつ者が設定することが可能である。
相菌	121	3.4		ed	「ガバナンス (3.3) するシステム」 「ガバナンス」を3.3の定義で置き換えると「指示、オーバーサイト及びアカウンタビリティから構成される人間に根差したシステム」するシステム」となり、不自然な日本語	「(3.3)」を削除する。	採用 対応国際規格どおりとし、(3.3)は削除する。
相菌	187-193	4.1.2		ed	体言止めと疑問形が混在しており、やや読みにくい	体言止めに統一する 案: 「資源から適切な価値を抽出しているか」を「資源からの適切な価値の抽出」にする。 「デジタル能力が組織にどの程度俊敏性及び適応性をもたらしているか」を「デジタル能力が組織にもたらしている俊敏性及び適応性の程度」にする。	採用 ・「資源からの適切な価値の抽出」 ・「デジタル能力が組織にもたらしている俊敏性及び適応性の程度」
相菌	200～201	4.1.3		ed	「使用されていることの確保を確実にすること」 冗長で不自然な日本語	簡潔にする 案: 「使用されていることを確実にすること」	採用 「使用されていることを確実にすること」
相菌	202	4.1.3		ed	「デジタル能力及びデータにおけるセキュリティ及びレジリエンス」 やや読みにくい。誤読の可能性がある。	読点を入れる 案: 「デジタル能力及びデータにおける、セキュリティ及びレジリエンス」	採用 「デジタル能力及びデータにおける、セキュリティ及びレジリエンス」
相菌	202	4.1.3		ed	「の確保を確実にすること」	簡潔にする	採用。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

\*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
					冗長で不自然な日本語	案: 「を確実にすること」	「を確実にすること」
相菌	230	表 1		ed	「利益」 本文中は「メリット」	本文に合わせる。 案: 「メリット」	修正した形で採用 「メリット」はここだけなので、「利益」に直す。 また、一か所、利点と訳しているところがあります。
相菌	230	表 1		ed	「ガバナンスの実践は、フレームワークの六つの要素（図 2 参照）を列挙するために組織全体で協力する。」 「列挙する」がわかりにくい。	わかりやすいよう訳語を変更する、または/および語順を入れ替える 案: 「ガバナンスの実践は、組織全体で協力し、フレームワークの六つの要素（図 2 参照）を具体化する」  The governance practice collaborates throughout the organization to detail the six elements of the framework.	この文で動詞は <b>collaborates</b> のみで、 <b>to</b> 以下は修飾句だと思います。 「ガバナンスの実践は、フレームワークの六つの要素（図 2 参照）を具体化するために、組織全体で協力する。」

以上

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

\*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。